

本研修は、「障がい児保育専門研修Ⅰ」（7月配信予定）のステップアップ研修です。

障がい児保育専門研修Ⅱ 開催要綱

趣旨 障がい児保育における理解を深め、適切な障がい児保育を計画し、個々のこどもの発達に応じた障がい児保育を行う力を養い、他の保育士等に障がい児保育に関する適切な助言及び指導ができる実践的な能力を習得することを目的に開催します。

<この研修のポイント>

- 気になるこどもの視点を学びます
- こどもの良いところや強みを明らかにするためのチェックリスト活用方法について学びます
- 就学に向けて必要な支援について考えます

<こんな方におすすめ>

- 障がい児保育に携わる上で役立つ知識を学びたい方
- 発達障害について学びたい方
- 発達にかたよりのあるこどもとの関わり方について再確認したい方

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

保育所・認定こども園・母子生活支援施設・児童養護施設・児童家庭支援センター等、「障がい児保育」に関してリーダー的な役割を担う保育士、障がい児保育について学びたい保育士・施設職員等

※「障がい児保育専門研修Ⅰ」を修了していることが望ましい

配信期間

令和8年10月9日（金）～11月30日（月）

申込期間

令和8年8月10日（月）～9月8日（火）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和8年9月14日（月）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	<p>講義 1 「気になるこどもの視点から支援を考える」</p>	<p>「気になる子ども」への保育現場における支援は、一人ひとりの子どもに合った関わり方を考える保育そのものからスタートします。</p> <p>事例を通して、様々なこどもの視点の理解を深め、関わり方について改めて考えます。</p>
約 90 分	<p>講義 2 「支援につなげるためのチェックリストの活用」</p>	<p>どのような支援であっても、その支援のエビデンスが求められる時代となりました。今後、「気になる子ども」に対しても、チェックリストなどを活用し、円滑かつ適切な支援につなげる ことが求められます。</p> <p>ここでは、支援の根拠となるチェックリストやアセスメントツールの整備と活用を学びます。</p>
約 90 分	<p>講義 3 「気になるこどもの就学に向けての支援」</p>	<p>子どもへの支援が途切れることなく連続したものとするために、就学に向けて必要な連携を理解します。</p> <p>小学校との連携について、重要性を再認識するとともに、必要な支援のあり方を考えます。</p>